



子どもたちを犯罪から守るために

見守り活動では

- ★ 通学路に不審な者(車)はいないかチェックしましょう。
- ★ 子どもの叫び声や防犯ブザーの音には敏感に反応しましょう。
- ★ 放課後の時間帯に、事故の発生が集中しています。子どもたちの活動範囲が広がる放課後には、さまざまな活動を通じて子どもたちを見守りましょう。
- ★ 見守り活動中は、子どもたちにあいさつすることも効果的です。
- ★ 通学路等に異常はないかチェックしましょう。

こんな時は

- ★ ひとりで遊んでいるお子さん、遅くまで遊んでいるお子さんへは「早く帰るように」の「ひと声」をお願いします。
- ★ 子どもに声をかけている不審な人物を見かけたら、子どもの方に、「大丈夫？」と声をかけてみましょう。
- ★ 子どもから、不審者に関する情報を得た場合は、どんな小さなことでも、最寄りの「警察署」か「交番」に連絡をしてください。
- ★ 万が一、不審者に遭遇した子どもを見つけたら、安全な場所に避難させましょう。

